

令和6年度指定難病医療費助成制度 受給状況について

【令和5年度末 各保健所における指定難病医療給付制度受給者数】

埼玉県(全数)	45,892名
○東松山保健所(東松山市・滑川町・嵐山町・小川町・川島町・吉見町・ときがわ町・東秩父村)	1,735名
○坂戸保健所(坂戸市・鶴ヶ島市・毛呂山町・越生町・鳩山町)	1,851名
○川越市保健所	2,810名

【各保健所におけるI群疾患別受給者数】

【令和6年受給者数】

	筋萎縮性側索硬化症	脊髄性筋萎縮症	多系統萎縮症	ライソゾーム病	ミトコンドリア病	筋ジストロフィー	合計
参考 埼玉県	411	28	448	104	68	238	1297
東松山保健所	20	1	27	6	8	5	67
坂戸保健所	12	0	28	7	2	8	57
川越市保健所	21	0	29	6	7	16	79
合計	53	1	84	19	17	29	203

(令和6年9月末現在)

※ I群疾患とは、厚生労働省で、人工呼吸器装着者の割合が比較的高いとして列挙している疾患
「埼玉県における難病患者等支援に関する手引」(令和6年3月改定版による)

筋萎縮性側索硬化症、脊髄性筋萎縮症、多系統萎縮症、ライソゾーム病、ミトコンドリア病、筋ジストロフィーの6疾患